県内景気動向調査(2023年 10-12 月実績、2024 年 1-3 月見通し)

# ― 県内景気は緩やかに回復している ―

株式会社海邦総研(代表取締役社長:儀間隆)はこのたび、県内景気動向調査を実施しました。 その結果をご報告いたします。

## 【全体概要】

2023 年 10-12 月期の県内企業の景況判断 BSI は 15.3 で「上昇」起。仕入れ値 高騰と価格転嫁のサイクルによる急激な物価上昇局面にありながらも、全体としては経済活動が活発であることから、「県内景気は緩やかに回復している」。

2024 年 I-3 月期の景況見通し BSI は 8.4 で「上昇」超。コロナ禍からの回復が一巡し、踊り場を迎える中、物価高騰、人手不足、ひいては国内外における地政学リスクなどさまざまな景気変動要因があり、不確実性の高い状況が続くと見られる。

### 【業種別概要】

- 観光関連 [ 観光は一服感。価格転嫁が落ち着く一方、利益率悪化 ]
  - 旅行・宿泊業の景況判断 BSI は 0.0。観光は長らく好調に推移していたが、夏場からの反動などが要因とみられる。宿泊施設の増加やレンタカー回復などにより供給が増加していることから、販売価格は頭打ちとなり、利益率が悪化している。
- 建設業 [ 大型工事相次ぎ、大幅な「上昇」超に ]
  - 建設業の景況判断 BSI は 30.4 となり、1-3 月期以降続いていた小幅な「上昇」幅から大きく飛躍した。観光関連施設や倉庫などの大型案件の相次ぐ着工に伴い、景況感が上振れしたとみられる。
- 卸売・小売業 [ 全体として好調。価格転嫁が進み収益は安定 ]
  - 卸売・小売業の景況判断 BSI は 16.7 で「上昇」起。県内市場および県外市場 (主に観光客)が改善している。販売価格 BSI が昨年よりも低下しており、価格転 嫁の様相はやや緩和している。
- 飲食サービス業 [「上昇」超も利益率低下 ]
  - 飲食サービス業の景況判断 BSI は 6.3 で「上昇」超。季節要因もあるものの観光回復による県外需要、海外需要による寄与が減少した。仕入れ価格 BSI が 81.3 と非常に高水準で、経常利益は-12.5 と「下降」超となっている。

#### 【雇用】

- 従業員数[ 人手不足感、続く ]
  - 従業員 BSI は 49.0 で大きく「不足」超。すべての業種で、人員が「不足」超もしくは大幅な「不足」超となっている。とりわけ、情報通信業、建設業、飲食サービス業、製造業、医療・福祉、その他のサービス業、卸売・小売業、旅行・宿泊業などで「不足」超幅が 40 以上と大きくなっている。

《本調査の問い合わせ先》

株式会社 海邦総研(担当:地域経済調査部 瀬川、当銘) 〒900-0015 那覇市久茂地 2-9-12-4F TEL:098-869-8724



# I 県内企業の景況判断 BSI

## ■ 実績と見通し

- 実績(2023年10-12月期)
  - 全体の景況判断 BSI(実績)は、15.3 で「上昇」超
- 見通し(2024年 I-3 月期)
  - 全体の景況判断 BSI (見通し) は、8.4 で「上昇」超

#### ■ 主要業種別結果

- 実績(2023年10-12月期)
  - 「上昇」起は、建設業(30.4)、その他のサービス業(19.7)、製造業(17.5)、卸売・小売業(16.7)、不動産業等(12.1)、飲食サービス業(6.3)となっている。
  - 情報通信業と旅行・宿泊業、医療・福祉は 0.0 となっている。
  - 「下降」超の業種はなかった。
- 見通し(2024年 I-3 月期)
  - 「上昇」超は、不動産業等(24.2)、建設業(20.3)、卸売・小売業(13.6)、その他のサービス業(9.8)、飲食サービス業(6.3)、医療・福祉(5.3)、旅行・宿泊業(3.3)となっている。情報通信業は0.0となっている。
  - 「下降」超は、製造業 (-22.5) のみとなっている。

# ■企業の景況判断BSI(前期比「上昇」-「下降」社数構成比)

時期			2022年				2023年			2024年
		4-6月期 実績	7-9月期	10-12月	1-3月	4-6月期	7-9月期	10-12月	10-12月	1-3月
	A 38677		実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)
全業	全業種BSI		21.6	21.2	17.7	19.5	13.7	16.9	15.3	8.4
	建設業	-18.1	-1.5	3.1	10.9	1.4	3.1	28.1	30.4	20.3
	製造業	5.3	20.0	42.1	5.6	9.5	-7.1	4.8	17.5	-22.5
	情報通信業	0.0	-5.0	21.1	31.6	16.7	0.0	-5.9	0.0	0.0
	卸売·小売業	4.0	28.0	4.1	2.8	21.5	29.6	25.9	16.7	13.6
	不動産業等	17.1	14.3	-3.6	27.8	38.2	24.0	24.0	12.1	24.2
	旅行·宿泊業	58.1	73.5	51.4	36.8	31.0	57.7	-3.8	0.0	3.3
	飲食サービス業	40.0	33.3	42.9	52.9	25.0	50.0	22.2	6.3	6.3
	医療•福祉	-14.3	-9.1	21.1	-25.0	-23.5	-29.4	5.9	0.0	5.3
	その他のサービス業	20.0	29.5	34.3	26.0	38.5	11.8	23.5	19.7	9.8
資	1000万円未満	19.4	19.3	12.4	8.2	8.7	10.8	16.1	14.4	3.8
本	1000~5000万円未満	4.7	21.7	25.4	17.4	19.6	10.1	10.7	14.3	12.6
金	5000万~1億円未満	6.3	27.3	35.4	17.5	30.0	25.6	25.6	19.2	1.9
別	1億円以上	17.1	30.0	25.0	40.0	33.3	26.1	30.4	25.0	4.2
従	10人未満	14.3	8.7	11.3	12.0	26.2	9.0	19.1	9.3	8.2
業	10~19人	0.0	34.8	29.5	16.1	10.0	4.2	5.6	18.3	14.1
員	20~49人	4.7	23.6	21.7	4.3	12.8	9.6	20.5	12.1	5.5
数	50~99人	20.4	11.1	24.2	28.9	19.6	31.8	38.6	27.8	5.6
נל	100人以上	20.3	30.5	36.4	40.0	37.3	22.0	8.0	20.4	12.2
	本島北部地区	-2.6	5.9	19.4	8.3	22.2	28.0	16.0	10.3	20.7
地	本島中部地区	5.4	16.7	15.6	10.7	9.1	13.8	17.7	17.1	17.8
域	本島南部地区	0.0	15.9	22.4	18.3	13.8	15.5	22.4	20.9	-3.0
別	那覇地区	19.0	30.8	30.9	27.3	28.2	10.2	14.3	16.7	0.0
	離島地区	38.7	45.5	17.6	30.3	40.5	9.4	12.5	-2.9	2.9

# ■ BSI 推移



#### 2 各業界別総評

県内の業界別等の概要は以下の通りである。

# 観光関連 [ 一服感。価格転嫁が落ち着く一方、利益率悪化 ]

2023 年 10-12 月期の旅行・宿泊業の景況判断 BSI は 0.0。観光は着実に回復を続けていたものの、好調だった夏場からの反動に加え、アンケート結果では「上昇」「下降」ともに 36.7 となっており、業態などによって業況の明暗が分かれる様子が見られる。

沖縄県への入域国内客数は 2023 年 II 月まで 24 カ月連続の前年比増。すでに国内客は コロナ禍前の水準に回復している。ただし、外国客に関しては未だ半数程度の水準となっている。

全体的な傾向として、引き続き仕入れ価格が大きく「上昇」超の一方、長らく続いていた販売価格の上昇は一服し、「下降」超となった。これにより、利益率も低下し、景況低下の要因となっている。販売価格が「下降」超となったことに関しては、宿泊施設が増加傾向にあることや、レンタカー車両台数の回復などにより供給量が増加したためとみられる。ただ、ヒアリングでは離島や本島北部リゾートエリアの宿泊施設で、コロナ禍前を上回る価格設定となっていることが聞かれている。

課題として指摘されている人手不足に関しては常態化していると見られ、人手不足に起因する 稼働抑制策が取られていることが、宿泊施設やレンタカー業者から聞かれている。このほか、バス の運転手不足を強く懸念する声もある。実際にバスを手配できずに催行できないケースが発生し ており、団体旅行受け入れに影響が出ているようだ。

2024 年 I-3 月期の景況見通しは 3.3 でかろうじて「上昇」超となった。県外市場および海外市場が改善の見通しであるものの、仕入れ価格の上昇を見込む企業が多く、売上や経常利益はいずれも「下降」超の見通しだ。国内市場においては、価格転嫁により割高になった沖縄旅行に引き続き来てもらえるのか、懸念する声が聞かれている。

# 建設業 [ 大型工事相次ぎ、大幅な「上昇」超に ]

2023 年 10-12 月期の建設業の景況判断 BSI は 30.4 となり、1-3 月期以降続いていた 小幅な「上昇」から大きく飛躍した。観光関連施設や倉庫などの大型案件の相次ぐ着工に伴い、 景況感が上振れしたとみられる。

商品・サービスの販売価格が 15.4 の「上昇」超だった一方で、原材料等の仕入れ価格は 47.8 と大幅な「上昇」超、売上高 29.0 に対して経常利益は 8.7 にとどまっている。仕入れ価格 の上昇を、受注額に十分には転嫁しきれず、利益率維持に苦戦している状況がうかがえる。

県内の着工状況を見ると、9-11 月の着工建築物工事費予定額は前年同期の 6 割の水準にとどまる。居住用はわずかに前年同期を上回っているものの、非居住用はいまだ大きく下回っている。公共は防衛関連工事の増加に伴い、9-11 月は前年同期比 6 割増となっている。

県内建設業者のヒアリングからは「23 年 10 月以降、県外企業発注の大型工事が相次いで始まり、急激に忙しくなった」などの声が聞かれた。

マンション開発事業者からは「これまで取引していた建設会社だけでは当社の複数進行するマンション建設に対応しきれなくなったため、これまで取引がなかった建設会社にも依頼するようになった」など活況がうかがえる声が聞かれた。

従業員数について、BSI は 60.9 と大幅な「不足気味」超だった。現場代理人の数で受注数に制約が生じているため、工事を抱えていない代理人を雇用する他企業と JV を組んだり、フリーランスの代理人に業務を委託したりなどの対応を迫られている元請け企業も出てきている。

2024 年 I-3 月期の見通しは 20.3 の「上昇」起。原材料等の仕入れ価格は IO-I2 月期と同じ 47.8 を維持しているが、販売価格は 20.3 と IO-I2 月期より上振れしている。それに伴い、経常利益の見通しは 21.7 の「上昇」超と、IO-I2 月期と比べて改善の見通しが示されている。

#### 卸売・小売業 [ 全体として好調。価格転嫁進み、収益は安定 ]

2023 年 10-12 月期の卸売・小売業の景況判断 BSI は 16.7 で「上昇」超となった。県内市場および県外市場(主に観光客)が改善している。仕入れ価格 BSI が 51.5、商品・サービスの販売価格は 31.8 と、引き続き高水準となっている。ただし販売価格 BSI は昨年よりも低下しており、価格転嫁の様相はやや緩和しつつあるようだ。

2024 年 1-3 月期の見通しは 13.6 で「上昇」超。仕入れ値や販売価格BSIが引き続き高く、 今後も値上がり傾向が続くことが示唆される。一方で、全体的に物価が上がる中、食品製造業者 から「これ以上の値上げは消費者がついてこられない可能性がある」という懸念も聞かれている。

## 飲食サービス業 [「上昇」超も利益率低下]

2023 年 10-12 月期の飲食サービス業の景況判断 BSI は 6.3 で「上昇」超となった。季節 要因もあるものの観光回復による寄与が減少した。仕入れ価格 BSI が 81.3 と非常に高水準で、これを受ける経常利益は-12.5 と「下降」超となっており、利益率が厳しくなっていることがうかが える。

2024 年 I-3 月期の見通しは今期実績同様 6.3 で「上昇」起。これまで大幅な回復が継続していたものの、やや控えめな見通しとなっている。

## 製造業 [「上昇」超、繁忙期を抜け見通しは「下降」超]

2023 年 10-12 月期の製造業の景況判断 BSI は 17.5 で「上昇」超となった。県内需要の回復が主な要因となっている。他業種同様、仕入れ価格 BSI が 57.5 と高水準となっており、利益率がやや厳しい状況となっている。

2024 年 I-3 月期の見通しは-22.5 で「下降」超。IO-I2 月の繁忙期を抜けた季節的な要因もあるが、主に県内市場をターゲットとする企業において、消費減退を見越す企業が多くなっている。

## 雇用 [ 人手不足感、続く]

## 【従業員】

2023 年 10-12 月期の従業員 BSI は 49.0 で大きく「不足」超となっている。すべての業種で、人員が「不足」超もしくは大幅な「不足」超となっている。とりわけ、情報通信業、建設業、飲食サービス業、製造業、医療・福祉、その他のサービス業、卸売・小売業、旅行・宿泊業などで「不足」超幅が 40 以上と大きくなっている。

## 3 調査概要および調査対象について

調査の対象、調査方法、回収率等は以下の通り。

調査概要

項目	内 容
調査対象	県内に本社所在地がある 2000 企業。ただし調査対象有効企業数は、宛先
两五八水	不明として返送されてきた 88 企業を除いた 1902 企業。
	信用調査会社などから提供を受けた。その際、業種、地域については、経済セ
抽出方法	ンサス調査基礎調査結果と偏りが少なくなるよう考慮して抽出した。そのほか、
	各種公開情報等を参考にして発送先を選定した。
調査方法	郵送により調査票を配布・回収 ※一部インターネットによる回答・回収
調査期間	2023年   2月   日に調査票を発送し、2024年   月 4 日到着分までを集計
回収状況	有効回収数:367 通(有効回答率:19.3%)

弊社が取りまとめた、県内企業の各種 BSI (Business Survey Index)の算出方法は、以下のとおりである。

BSI = (「上昇」と回答した企業構成比) - (「下降」と回答した企業構成比)

なお、BSI は景気の現状や先行きを「上昇」・「下降」といった前期と変化した方向で判断する 指標である。BSI がプラスであれば、企業の景況や各種項目が前期と比較して好調であるという ことであり、BSI がマイナスであれば、景況や各種項目が前期と比較して不調と考えられる。

また、本調査は、比較的、小規模事業所までも網羅した調査となっている点が特徴である。

- ※ 本文中における、カッコ内()の数値は単位が特に記載されていない場合は、その業種、分野の BSI を示す。
- ※ 調査結果について、回答した割合を小数第二位で四捨五入しているため、各項目の合計が 100%にならない場合がある。
- ※ 複数回答の場合は、構成比(パーセント計算)の和が 100.0 を超えるものがある。
- ※ 統計表において n はサンプル数を表す。

# (2)調査結果

# <回答企業属性>

回答企業総数は367社。属性別の構成比は以下の通りとなっている。

#### 【資本金】

	選択肢	n	%
1	1000万円未満	104	28.3
2	1000万円~5000万円未満	175	47.7
3	5000万円~1億円未満	52	14.2
4	1億円以上	24	6.5
	無回答	12	3.3
	全体	367	100.0

## 【従業員数】

	選択肢	n	%
1	10人未満	97	26.4
2	10~19人	71	19.3
3	20~49人	91	24.8
4	50~99人	54	14.7
5	100人以上	49	13.4
	無回答	5	1.4
	全体	367	100.0

#### 【売上先】

	選択肢	n	%
1	県内売上50%以上	296	80.7
2	県外売上50%以上	66	18.0
3	海外売上20%以上	15	4.1

#### 【業種】

【来性】			
	選択肢	n	%
1	農業、林業、漁業	1	0.3
2	建設業	69	18.8
3	製造業	40	10.9
4	情報通信業	15	4.1
5	卸売·小売業	66	18.0
6	不動産業	33	9.0
7	旅行·宿泊業	30	8.2
8	飲食サービス業	16	4.4
9	医療、福祉	19	5.2
10	その他のサービス業	61	16.6
11	その他	16	4.4
	無回答	1	0.3
	全体	367	100.0

#### 【地域】

	選択肢	n	%
1	北部	29	7.9
2	中部	146	39.8
3	南部	67	18.3
4	那覇	90	24.5
5	離島	35	9.5
	無回答	0	0.0
	全体	367	100.0

#### 【全体】 実績 15.3、見通し 18.4

- 2023年10-12月期の実績(2023年7-9月期との比較)
- ▶ 10-12 月期の景況 BSI は 15.3 で「上昇」超。売上高、経常利益共に「上昇」超となっている。
- ▶ 販売価格は「上昇」超。仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- ▶ 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- ▶ 県内需要、県外需要、海外需要共に「上昇」超となっている。



- 2024年 1-3 月期の見通し(2023年 10-12 月期との比較)
- ▶ I-3 月期の景況見通しは 8.4 で「上昇」超。売上高、経常利益共に「上昇」超となっている。
- ▶ 販売価格は「上昇」超。仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- ▶ 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は若干「増加」超となっている。
- ▶ 県内需要、県外需要、海外需要共に「上昇」超となっている。



## 【景況実績の判断要因】

- 2023年10-12月期の景況判断要因
  - ▶ 10-12 月期の景況について「上昇」とした 123 社における景況上昇の要因は、「県内需要の動向」(78.9%)が最も多く、次いで「県外需要の動向」(40.7%)、「販売価格の動向」(16.3%)が続いた。

2023年 10-12 月期景況の上昇要因

景況判断要因(上昇)	回答数	構成比
	(n=123)	(%)
県内需要(売上)の動向	97	78.9
県外需要(売上)の動向	50	40.7
海外需要(売上)の動向	16	13.0
販売価格の動向	20	16.3
仕入れ価格の動向	11	8.9
仕入れ以外のコストの動向	4	3.3
資金繰り・資金調達の動向	5	4.1
株式・不動産等の資産価格の動向	2	1.6
為替レートの動向	1	0.8
その他	1	0.8
無回答	0	0.0

▶ 「下降」とした 67 社における景況下降の要因は、「県内需要の動向」(53.7%)が最も 多く、「県外需要の動向」(49.3%)、「仕入れ価格の動向」(31.3%)、「仕入れ以外の コストの動向」(17.9%)が続いた。

2023年 10-12 月期景況の下降要因

景況判断要因(下降)	回答数	構成比
	(n=67)	(%)
県内需要(売上)の動向	36	53.7
県外需要(売上)の動向	33	49.3
海外需要(売上)の動向	7	10.4
販売価格の動向	10	14.9
仕入れ価格の動向	21	31.3
仕入れ以外のコストの動向	12	17.9
資金繰り・資金調達の動向	7	10.4
株式・不動産等の資産価格の動向	2	3.0
為替レートの動向	5	7.5
その他	0	0.0
無回答	0	0.0

## 【景況見通しの判断要因】

- 2024年 1-3 月期の景況見通し判断要因
  - ▶ 1-3 月期の見通しを「上昇」とした 92 社における上昇要因は、「県内需要の動向」 (83.7%)が最も多く、次いで「県外需要の動向」(55.2%)、「販売価格の動向」 (25.4%)、「海外需要の動向」(19.4%)、「仕入れ価格の動向」(14.9%)が続いた。

#### 1-3 月期景況の見通し:上昇要因

景況見通し判断要因(上昇)	回答数 (n=92)	構成比 (%)
県内需要(売上)の動向	77	83.7
県外需要(売上)の動向	37	55.2
海外需要(売上)の動向	13	19.4
販売価格の動向	17	25.4
仕入れ価格の動向	10	14.9
仕入れ以外のコストの動向	9	13.4
資金繰り・資金調達の動向	4	6.0
株式・不動産等の資産価格の動向	3	4.5
為替レートの動向	2	3.0
その他	0	0.0
無回答	0	0.0

▶ 「下降」とした 61 社における下降要因は、「県内需要の動向」が 70.5%で最も多く、次いで「県外需要の動向」(42.6%)、「仕入れ価格の動向」(23.0%)、「販売価格の動向」(16.4%)が続いた。

#### 1-3 月期景況の見通し:下降要因

景況見通し判断要因(下降)	回答数	構成比
	(n=61)	(%)
県内需要(売上)の動向	43	70.5
県外需要(売上)の動向	26	42.6
海外需要(売上)の動向	8	13.1
販売価格の動向	10	16.4
仕入れ価格の動向	14	23.0
仕入れ以外のコストの動向	8	13.1
資金繰り・資金調達の動向	4	6.6
株式・不動産等の資産価格の動向	0	0.0
為替レートの動向	3	4.9
その他	4	6.6
無回答	1	1.6

#### 【主要業種別】

- 2023 年 10-12 月期の実績(2023 年 7-9 月期との比較)
  - ▶ 10-12 月期の景況 BSI は全体では、15.3 で「上昇」超となっている。
- ▶ 「上昇」超は、「上昇」超は、建設業(30.4)、その他のサービス業(19.7)、製造業(17.5)、卸売・小売業(16.7)、不動産業等(12.1)、飲食サービス業(6.3)となっている。
- ▶ 情報通信業と旅行・宿泊業、医療・福祉は 0.0 となっている。



- 2024年 1-3 月期の見通し(2023年 10-12 月期との比較)
  - ▶ 全体では8.4で「上昇」超となっている。
  - ▶ 「上昇」超は、不動産業等(24.2)、建設業(20.3)、卸売・小売業(13.6)、その他のサービス業(9.8)、飲食サービス業(6.3)、医療・福祉(5.3)、旅行・宿泊業(3.3)となっている。情報通信業は0.0となっている。
  - ▶ 「下降」超は、製造業 (-22.5) のみとなっている。



## 【資本金別】

- 2023年10-12月期の実績(2023年7-9月期との比較)
- ▶ 10-12 月期の景況は、資本金規模に関わらず、全体として「上昇」超となっている。
- 資本金規模の大きい企業で、上昇が多くなっている。



- 2024年 1-3 月期の見通し(2023年 10-12 月期との比較)
  - ▶ 1-3 月期の見通しは、資本金規模に関わらず、全体として「上昇」超となっている。
- ▶ 資本金規模 1000 万円~5000 万円未満において、上昇が多くなっている。



## 【従業員数別】

- 2023年 10-12月期の実績(2023年 7-9月期との比較)
- ▶ 10-12 月期の景況は、従業員規模に関わらず全体として「上昇」超となっている。
- ▶ 特に従業員数 50~99 人の企業において、上昇が多くなっている。



- 2024年 1-3 月期の見通し(2023年 10-12 月期との比較)
  - ▶ 10-12 月期の見通しは、従業員規模に関わらず全体として「上昇」超となっている。
- ▶ 従業員数 10-19 人の企業において、上昇が多くなっている。



## 【地域別】

- 2023年10-12月期の実績(2023年7-9月期との比較)
  - ▶ 10-12 月期の景況は、離島を除き「上昇」超となっている。
  - ▶ 南部が最も高くなっている。



- 2024年 1-3 月期の見通し(2023年 10-12 月期との比較)
- ▶ I-3 月期の景況見通しは南部(-3.0)と那覇(0.0)を除き「上昇」超となっている。



## 【売上先マーケット別】

- 2023年10-12月期の実績(2023年7-9月期との比較)
- ▶ 10-12 月期の景況は、売上先マーケットに関わらず全て「上昇」超となっている。
- ⇒ 特に、海外売上の多い企業で、上昇が多くなっている。



- 2024年 1-3 月期の見通し(2023年 10-12 月期との比較)
- ▶ 10-12 月期の景況見通しは、県内売上の多い企業のみ「上昇」起。県外売上、海外売上 が多い企業では「下降」超となっている。



## 【建設業】 実績 ₹30.4、見通し ₹20.3

- 2023年10-12月期の実績(2023年7-9月期との比較)
- ▶ 建設業の 10-12 月期の景況 BSI は 30.4 で「上昇」超。売上高、経常利益は共に「上昇」超となっている。
- ▶ 販売価格は「上昇」超。仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- ▶ 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- ▶ 県内需要は「上昇」超。県外需要、海外需要は共に若干の「上昇」超となっている。



- 2024年 1-3 月期の見通し(2023年 10-12 月期との比較)
- ▶ 10-12 月期の景況見通しは 20.3 で「上昇」超。売上高、経常利益は共に「上昇」超となっている。
- ▶ 販売価格は「上昇」超。仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- ▶ 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- ▶ 県内需要、県外需要は「上昇」超となっている。海外需要は 0.0 となっている。



#### 【製造業】 実績 /17.5、見通し \-22.5

- 2023年 10-12月期の実績(2023年 7-9月期との比較)
- ▶ 製造業の 10-12 月期の景況は 17.5 で「上昇」超。売上高、経常利益も共に「上昇」超 となっている。
- ▶ 販売価格は「上昇」超。仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- ▶ 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- ▶ 県内需要、県外需要は「上昇」超、海外需要は「下降」超となっている。



- 2024年 1-3 月期の見通し(2023年 10-12 月期との比較)
  - ▶ 1-3 月期の景況見通しは-22.5 で「下降」超。売上高、経常利益は共に「下降」超となっている。
  - ▶ 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
  - ▶ 設備は「不足」超。従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「減少」超となっている。
- ▶ 県内需要、県外需要は共に「下降」超。海外需要は「上昇」超となっている。



## 【情報通信業】実績 →0.0、見通し →0.0

- 2023年10-12月期の実績(2023年7-9月期との比較)
  - ▶ 情報通信業の 10-12 月期の景況は 0.0 となっている。売上高は「上昇」超、経常利益は 0.0 となっている。
  - ▶ 販売価格は 0.0。仕入れ価格は「上昇」超となっている。
  - ▶ 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
  - ▶ 県内需要は 0.0、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。



- 2024年 1-3 月期の見通し(2023年 10-12 月期との比較)
  - ▶ 1-3 月期の景況見通しは 0.0。売上高は「上昇」超も、経常利益は「下降」超となっている。
- ▶ 販売価格は「下降」超、仕入れ価格は 0.0 となっている。
- ▶ 設備は「不足」超。従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- ▶ 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。



#### 【卸売・小売業】 実績 ブ16.7、見通し ブ13.6

- 2023年10-12月期の実績(2023年7-9月期との比較)
  - ▶ 卸売・小売業の 10-12 月期の景況は 16.7 で「上昇」超。売上高、経常利益も共に「上昇」 超となっている。
  - ▶ 販売価格、仕入れ価格ともに大きく「上昇」超となっている。
  - ▶ 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
  - ▶ 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。



- 2024年 1-3 月期の見通し(2023年 10-12 月期との比較)
  - ▶ 1-3 月期の景況見通しは 13.6 で「上昇」超。売上高、経常利益は共に「上昇」超となっている。
  - ▶ 販売価格、仕入れ価格ともに大きく「上昇」超となっている。
  - ▶ 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
  - ▶ 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。



#### 【不動産業等】 実績 /12.1、見通し /24.2

- 2023年 10-12 月期の実績(2023年 7-9 月期との比較)
  - ➤ 不動産業等の 10-12 月期の景況は 12.1 で「上昇」超。売上高は「上昇」超も、経常利益共は若干の「下降」超となっている。
  - ▶ 販売価格、仕入れ価格は共に「上昇」超となっている。
  - ⇒ 設備、従業員数は「不足」超、臨時・パート数は 0.0 となっている。
- ▶ 県内需要、県外需要は共に「上昇」超。海外需要は 0.0 となっている。



- 2024年 1-3 月期の見通し(2023年 10-12 月期との比較)
- ▶ I-3 月期の景況見通しは 24.2 で「上昇」超。売上高、経常利益は共に「上昇」超となっている。
- ▶ 販売価格、仕入れ価格は共に「上昇」超となっている。
- ⇒ 設備は「不足」超、従業員数は「不足」超、臨時・パート数は 0.0 となっている。
- ▶ 県内需要、県外需要は共に「上昇」超、海外需要は 0.0 となっている。



## 【旅行・宿泊業】 実績 →0.0、見通し /3.3

- 2023年 10-12 月期の実績(2023年 7-9 月期との比較)
- ▶ 旅行・宿泊業の 10-12 月期の景況は 0.0。売上高、経常利益は共に「下降」超となっている。
- ▶ 販売価格は「下降」超。仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- ▶ 設備は「過大」超、従業員数は大きく「不足」超、臨時・パート数は「増加」超となっている。
- ▶ 県内需要、県外需要は 0.0。海外需要は「上昇」超となっている。



- 2024年 1-3 月期の見通し(2023年 10-12 月期との比較)
  - ▶ I-3 月期の景況見通しは 3.3 で「上昇」超。売上高、経常利益は共に「下降」超となっている。
  - ▶ 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
  - ▶ 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超、臨時・パート数は「減少」超となっている。
  - ▶ 県内需要は「下降」超、県外需要と海外需要は「上昇」超となっている。



#### 【飲食サービス業】 実績 76.3、見通し 76.3

- 2023年 10-12 月期の実績(2023年 7-9 月期との比較)
- ★ 飲食サービス業の 10-12 月期の景況は 6.3 で「上昇」超。売上高は「上昇」超も、経常利益は「下降」超となっている。
- ▶ 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- ▶ 設備は 0.0、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は 0.0 となっている。
- ▶ 県内需要、県外需要、海外需要共に「上昇」超となっている。



- 2024年 1-3 月期の見通し(2023年 10-12 月期との比較)
  - ▶ I-3 月期の景況見通しは 6.3 で「上昇」超。売上高は「上昇」超も、経常利益は「下降」 超となっている。
  - ▶ 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
  - ▶ 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は 0.0 となっている。
  - ▶ 県内需要は「下降」超。県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。



## 【医療・福祉】 実績 →0.0、見通し /5.3

- 2023年10-12月期の実績(2023年7-9月期との比較)
  - ▶ 医療・福祉の 10-12 月期の景況は 0.0。売上高、経常利益共に「上昇」超となっている。
  - ▶ 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
  - ▶ 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「減少」超となっている。
  - ▶ 県内需要は「上昇」超。県外需要、海外需要は共に 0.0 となっている。



- 2024年 1-3 月期の見通し(2023年 10-12 月期との比較)
  - ▶ 10-12 月期の見通しは 5.3 で「上昇」超。売上高、経常利益は共に「上昇」超となっている。
  - ▶ 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
  - ▶ 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
  - ▶ 県内需要は「上昇」超、県外需要、海外需要は共に 0.0 となっている。



#### 【その他のサービス業】 実績 /19.7、見通し /9.8

- 2023年10-12月期の実績(2023年7-9月期との比較)
  - ▶ その他のサービス業の 10-12 月期の景況は 19.7 で「上昇」起。売上高、経常利益共に「上昇」超となっている。
  - ▶ 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
  - ▶ 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超、パート数は「増加」超となっている。
  - ▶ 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。



- 2024年 1-3 月期の見通し(2023年 10-12 月期との比較)
  - ▶ I-3 月期の景況見通しは 9.8 で「上昇」超。売上高、経常利益は共に「上昇」超となっている。
  - ▶ 販売価格、仕入れ価格は共に「上昇」超となっている。
  - ▶ 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超、臨時・パート数は「増加」超となっている。
  - ▶ 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。



#### 【雇用関連集計(従業員数)】

実績 749.0(不足)、見通し 748.8(不足)

- 2023年 10-12月期の実績(7-9月期との比較)
- ▶ 10-12 月期の従業員 BSI は 49.0 で大きく「不足」超となっている。
- ▶ すべての業種で人員が不足する状況が見られる。
- ▶ 情報通信業、建設業、飲食サービス業、製造業、医療・福祉などで「不足」超幅が大きくなっている。



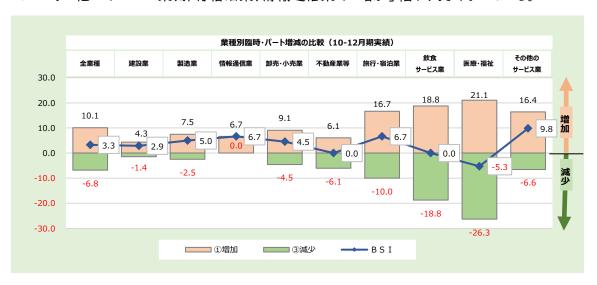
- 2024年 1-3 月期の見通し(2023年 10-12 月期との比較)
- ▶ I-3 月期の従業員の見通し BSI は 48.8 で大きく「不足」超となっている。
- ▶ すべての業種で人員が不足する状況が見られる。
- ▶ 特に情報通信業、建設業、卸・小売業、飲食サービス業などで「不足」超幅が大きくなっている。



## 【雇用関連集計(臨時・パート)】

実績 ₹3.3(増加)、見通し ₹1.9(増加)

- 2023年 10-12月期の実績(7-9月期との比較)
- ▶ 10-12 月期の臨時・パートの BSI は 3.3 で「増加」超となっている。
- ▶ その他のサービス業、旅行宿泊業、情報通信業で「増加」幅が大きくなっている。



- 2024年 1-3 月期の見通し(2023年 10-12 月期との比較)
  - ▶ 1-3 月期の臨時・パートの見通し BSI は 1.9で若干の「増加」超となっている。
  - ▶ 旅行・宿泊業と製造業のみ、「減少」超となっている。



# 主要業種別·項目別 BSI 一覧表

# ■全体BSI

	時期		2022年				2023年			2024年
		4-6月期	7-9月期	10-12月	1-3月	4-6月期	7-9月期	10-12月	10-12月	1-3月
		実績	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)
票	況BSI	9.9	21.6	21.2	17.7	19.5	13.7	16.9	15.3	8.4
	売上高	9.1	24.1	22.3	21.4	20.8	17.5	21.6	19.1	16.1
	経常利益	-5.4	7.0	4.4	8.5	3.4	9.0	9.9	7.4	8.7
	商品・サービスの販売価格	21.5	24.9	28.8	28.8	28.4	26.2	19.8	18.3	19.1
	原材料等の仕入れ価格	62.2	58.2	62.9	65.6	59.9	56.3	46.6	47.1	39.5
	生産・販売などの設備	6.4	9.7	10.7	12.4	13.3	10.5	7.9	9.0	9.8
	従業員数	34.3	41.0	47.0	47.6	48.2	53.1	49.0	49.0	48.8
	うち臨時・パート	-0.2	0.7	3.8	0.0	3.4	5.2	2.9	3.3	1.9
	県内需要(売上)	7.4	20.6	22.8	16.7	18.2	16.6	17.8	18.0	10.6
	県外需要(売上)	13.3	18.4	22.8	17.2	15.1	13.7	12.0	6.5	7.9
	海外需要(売上)	-0.2	0.5	5.5	11.6	8.1	8.2	4.7	4.1	4.9

## ■建設業BSI

■ 廷以来D31									
時期		2022年				2023年			2024年
	4-6月期	7-9月期	10-12月	1-3月	4-6月期	7-9月期	10-12月	10-12月	1-3月
	実績	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)
景況BSI	-18.1	-1.5	3.1	10.9	1.4	3.1	28.1	30.4	20.3
売上高	-18.1	-2.9	12.5	9.4	-8.2	1.6	31.3	29.0	34.8
経常利益	-22.2	-17.6	-10.9	-6.3	-19.2	-4.7	23.4	8.7	21.7
商品・サービスの販売価格	20.8	0.0	20.3	20.3	20.5	23.4	21.9	15.9	20.3
原材料等の仕入れ価格	79.2	66.2	68.8	73.4	61.6	64.1	48.4	47.8	47.8
生産・販売などの設備	6.9	11.8	14.1	12.5	15.1	9.4	10.9	13.0	13.0
従業員数	44.4	42.6	46.9	50.0	58.9	65.6	68.8	60.9	60.9
うち臨時・パート	-4.2	-4.4	3.1	-3.1	0.0	10.9	6.3	2.9	1.4
県内需要(売上)	-19.4	0.0	14.1	15.6	-1.4	3.1	21.9	27.5	26.1
<b>県外需要(売上)</b>	-4.2	-1.5	10.9	4.7	2.7	7.8	12.5	2.9	13.0
海外需要(売上)	-1.4	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	1.6	1.4	0.0

## ■製造業BSI

	時期		2022年				2023年			2024年
		4-6月期	7-9月期	10-12月	1-3月	4-6月期	7-9月期	10-12月	10-12月	1-3月
		実績	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)
툙	提RBSI	5.3	20.0	42.1	5.6	9.5	-7.1	4.8	17.5	-22.5
	売上高	5.3	20.0	34.2	2.8	7.1	-4.8	9.5	25.0	-25.0
	経常利益	-13.2	2.2	7.9	-8.3	-4.8	-7.1	-2.4	10.0	-30.0
	商品・サービスの販売価格	26.3	23.5	39.5	36.1	33.3	31.0	28.6	25.0	10.0
	原材料等の仕入れ価格	97.4	66.7	84.2	77.8	64.3	57.1	54.8	57.5	40.0
	生産・販売などの設備	-5.3	11.1	13.2	0.0	28.6	16.7	11.9	22.5	15.0
	従業員数	18.4	28.9	34.2	30.6	38.1	42.9	38.1	55.0	47.5
	うち臨時・パート	-2.6	4.4	13.2	8.3	11.9	7.1	9.5	5.0	-5.0
	県内需要(売上)	-5.3	22.2	39.5	-2.8	7.1	-4.8	2.4	27.5	-25.0
	県外需要(売上)	0.0	22.2	39.5	8.3	16.7	11.9	14.3	7.5	-15.0
	海外需要(売上)	-7.9	6.7	2.6	-2.8	4.8	0.0	2.4	-2.5	2.5

# ■情報通信業BSI

時期		2022年				2023年			2024年
	4-6月期	7-9月期	10-12月	1-3月	4-6月期	7-9月期	10-12月	10-12月	1-3月
	実績	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)
景況BSI	0.0	-5.0	21.1	31.6	16.7	0.0	-5.9	0.0	0.0
売上高	4.8	0.0	26.3	47.4	22.2	0.0	5.9	13.3	20.0
経常利益	-4.8	-15.0	5.3	42.1	-5.6	-11.8	-5.9	0.0	-6.7
商品・サービスの販売価格	4.8	28.9	10.5	10.5	11.1	11.8	0.0	0.0	-6.7
原材料等の仕入れ価格	4.8	15.0	15.8	10.5	11.1	11.8	11.8	6.7	0.0
生産・販売などの設備	14.3	10.0	10.5	5.3	16.7	5.9	0.0	6.7	6.7
従業員数	61.9	65.0	73.7	57.9	66.7	64.7	76.5	66.7	73.3
うち臨時・パート	9.5	5.0	0.0	-5.3	11.1	11.8	5.9	6.7	13.3
県内需要(売上)	-4.8	10.0	26.3	36.8	22.2	0.0	5.9	0.0	6.7
県外需要(売上)	14.3	0.0	21.1	36.8	22.2	0.0	17.6	6.7	13.3
海外需要(売上)	4.8	0.0	5.3	5.3	5.6	0.0	0.0	6.7	6.7

#### ■卸売・小売業BSI

時期		2022年				2023年			2024年
	4-6月期	7-9月期	10-12月	1-3月	4-6月期	7-9月期	10-12月	10-12月	1-3月
	実績	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)
景況BSI	4.0	28.0	4.1	2.8	21.5	29.6	25.9	16.7	13.6
売上高	9.3	38.7	4.1	15.5	27.7	48.1	38.9	24.2	22.7
経常利益	-8.0	25.3	-8.1	0.0	7.7	33.3	16.7	15.2	19.7
商品・サービスの販売価格	50.7	5.0	50.0	54.9	40.0	40.7	42.6	31.8	36.4
原材料等の仕入れ価格	72.0	69.3	73.0	83.1	64.6	68.5	51.9	51.5	45.5
生産・販売などの設備	6.7	6.7	12.2	11.3	7.7	11.1	7.4	6.1	7.6
従業員数	32.0	38.7	44.6	39.4	30.8	46.3	33.3	45.5	51.5
うち臨時・パート	1.3	-2.7	4.1	-2.8	-1.5	5.6	5.6	4.5	4.5
県内需要(売上)	1.3	29.3	9.5	14.1	20.0	42.6	37.0	19.7	19.7
県外需要(売上)	20.0	20.0	14.9	8.5	20.0	24.1	11.1	7.6	1.5
海外需要(売上)	1.3	0.0	1.4	7.0	4.6	11.1	5.6	6.1	4.5

#### ■不動産業等BSI

	I、到压来分D3I									
	時期		2022年				2023年			2024年
		4-6月期	7-9月期	10-12月	1-3月	4-6月期	7-9月期	10-12月	10-12月	1-3月
		実績	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)
톩	提RBSI	17.1	14.3	-3.6	27.8	38.2	24.0	24.0	12.1	24.2
	売上高	8.6	25.0	-14.3	33.3	23.5	16.0	12.0	12.1	33.3
	経常利益	-2.9	10.7	-21.4	25.0	20.6	8.0	8.0	-3.0	27.3
	商品・サービスの販売価格	14.3	46.7	7.1	22.2	29.4	12.0	12.0	15.2	21.2
	原材料等の仕入れ価格	25.7	28.6	46.4	36.1	35.3	32.0	40.0	33.3	30.3
	生産・販売などの設備	5.7	3.6	0.0	8.3	5.9	0.0	0.0	6.1	6.1
	従業員数	20.0	25.0	10.7	22.2	23.5	24.0	24.0	21.2	24.2
	うち臨時・パート	5.7	0.0	-3.6	0.0	8.8	4.0	4.0	0.0	0.0
	県内需要(売上)	8.6	17.9	-7.1	25.0	41.2	32.0	28.0	18.2	33.3
	県外需要(売上)	14.3	17.9	7.1	19.4	11.8	12.0	16.0	9.1	15.2
	海外需要(売上)	0.0	0.0	0.0	2.8	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0

#### ■旅行·宿泊業BSI

時期		2022年				2023年			2024年
	4-6月期	7-9月期	10-12月	1-3月	4-6月期	7-9月期	10-12月	10-12月	1-3月
	実績	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)
景況BSI	58.1	73.5	51.4	36.8	31.0	57.7	-3.8	0.0	3.3
売上高	58.1	82.4	48.6	36.8	38.1	61.5	-11.5	-6.7	-13.3
経常利益	41.9	58.8	43.2	21.1	14.3	46.2	-23.1	-13.3	-16.7
商品・サービスの販売価格	9.7	14.3	29.7	36.8	33.3	53.8	-19.2	-3.3	10.0
原材料等の仕入れ価格	67.7	76.5	67.6	76.3	76.2	80.8	50.0	43.3	40.0
生産・販売などの設備	19.4	11.8	8.1	31.6	23.8	19.2	7.7	-3.3	10.0
従業員数	41.9	50.0	67.6	65.8	54.8	61.5	57.7	43.3	46.7
うち臨時・パート	-6.5	0.0	-8.1	5.3	11.9	7.7	-11.5	6.7	-6.7
県内需要(売上)	51.6	64.7	43.2	13.2	4.8	34.6	-7.7	0.0	-3.3
県外需要(売上)	51.6	64.7	59.5	42.1	31.0	46.2	-11.5	0.0	13.3
海外需要(売上)	-9.7	2.9	32.4	50.0	28.6	30.8	7.7	13.3	6.7

# ■飲食サービス業BSI

	が民リーL人来D3I									
	時期		2022年				2023年			2024年
		4-6月期	7-9月期	10-12月	1-3月	4-6月期	7-9月期	10-12月	10-12月	1-3月
		実績	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)
툙	提RBSI	40.0	33.3	42.9	52.9	25.0	50.0	22.2	6.3	6.3
	売上高	46.7	28.6	57.1	52.9	25.0	50.0	50.0	12.5	6.3
	経常利益	0.0	0.0	35.7	17.6	-5.0	44.4	33.3	-12.5	-12.5
	商品・サービスの販売価格	40.0	41.2	50.0	47.1	50.0	27.8	27.8	18.8	12.5
	原材料等の仕入れ価格	93.3	71.4	100.0	100.0	95.0	72.2	61.1	81.3	68.8
	生産・販売などの設備	0.0	19.0	7.1	17.6	5.0	5.6	0.0	0.0	6.3
	従業員数	33.3	33.3	50.0	76.5	75.0	72.2	55.6	56.3	50.0
	うち臨時・パート	6.7	-4.8	7.1	5.9	-25.0	22.2	5.6	0.0	0.0
	県内需要(売上)	60.0	19.0	64.3	58.8	25.0	38.9	44.4	18.8	-12.5
	県外需要(売上)	53.3	42.9	50.0	58.8	25.0	50.0	33.3	6.3	25.0
	海外需要(売上)	20.0	-9.5	14.3	52.9	25.0	44.4	38.9	6.3	31.3

# ■医療·福祉BSI

	時期		2022年				2023年			2024年
	*/1\ <del>//</del> /1			_	_					
		4-6月期	7-9月期	10-12月	1-3月	4-6月期	7-9月期	10-12月	10-12月	1-3月
		実績	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)
톩	況BSI	-14.3	-9.1	21.1	-25.0	-23.5	-29.4	5.9	0.0	5.3
	売上高	-19.0	-27.3	31.6	-18.8	-17.6	-17.6	5.9	5.3	10.5
	経常利益	-23.8	-36.4	5.3	-25.0	-35.3	-35.3	0.0	10.5	10.5
	商品・サービスの販売価格	-4.8	28.6	15.8	12.5	-11.8	17.6	11.8	10.5	10.5
	原材料等の仕入れ価格	38.1	45.5	63.2	68.8	52.9	58.8	47.1	52.6	47.4
	生産・販売などの設備	-4.8	13.6	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	21.1	15.8
	従業員数	61.9	40.9	47.4	50.0	41.2	64.7	35.3	52.6	47.4
	うち臨時・パート	4.8	-4.5	0.0	-18.8	0.0	-23.5	5.9	-5.3	5.3
	県内需要(売上)	-4.8	-22.7	26.3	-12.5	0.0	-11.8	5.9	10.5	15.8
	県外需要 (売上)	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	5.9	5.9	0.0	0.0
	海外需要(売上)	0.0	-4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

#### ■その他のサービス業BSI

	時期		2022年				2023年			2024年
		4-6月期	7-9月期	10-12月	1-3月	4-6月期	7-9月期	10-12月	10-12月	1-3月
		実績	実績	実績	実績	実績	実績	(見通し)	実績	(見通し)
톩	況BSI	20.0	29.5	34.3	26.0	38.5	11.8	23.5	19.7	9.8
	売上高	15.8	30.7	34.3	26.0	50.8	16.2	29.4	27.9	24.6
	経常利益	-2.1	10.2	12.9	16.9	29.2	7.4	17.6	18.0	19.7
	商品・サービスの販売価格	10.5	-4.5	21.4	11.7	29.2	14.7	16.2	23.0	19.7
	原材料等の仕入れ価格	52.6	50.0	45.7	50.6	60.0	45.6	44.1	47.5	34.4
	生産・販売などの設備	8.4	8.0	14.3	13.0	9.2	11.8	10.3	6.6	8.2
	従業員数	26.3	45.5	52.9	53.2	56.9	51.5	54.4	45.9	41.0
	うち臨時・パート	-2.1	6.8	10.0	1.3	4.6	2.9	-1.5	9.8	8.2
	県内需要(売上)	18.9	27.3	27.1	16.9	43.1	19.1	20.6	19.7	8.2
	県外需要(売上)	9.5	17.0	21.4	15.6	10.8	-1.5	17.6	16.4	14.8
	海外需要(売上)	1.1	1.1	4.3	11.7	10.8	7.4	4.4	6.6	8.2

# ―― 本資料のご利用に際して ――

- ・ 本資料は弊社の著作物であり、著作権法により保護されております。著作権法の定めに従い、引用する際には、必ず出所・株式会社海邦総研と明記してください。
- 本資料は、弊社 HP(<a href="http://www.kaiho-ri.jp/">http://www.kaiho-ri.jp/</a>) においても公表しております。
- ・ 本調査に関する問い合わせは、弊社・地域経済調査部・瀬川、当銘までご連絡ください。

TEL:098-869-8724 E-mail:sonshu\_segawa@kaiho-ri.jp